



豊國

本多 豊國 (Toyokuni Honda)。本名。1945年東京生まれ。
アーティスト。

- 1945** 東京に生まれる。子供の頃よりたくさんの絵を描く。
- 1964** 油彩による抽象画に熱中。
東京・渋谷で初の個展、本多豊國イラストレーション展。
- 1971** モンゴル・ゴビ砂漠の寺院でラマ教・仏画に強い衝撃を受ける。
以来、アジア的を主題に墨絵に移行。
- 1976** 初の絵本作品[おおきくならう]刊行。
- 1981~** 第5回から第9回日洋展など公募展に油彩具象で出品。入選を続ける。
- 1987** イタリア・ボローニャ国際絵本原画展に「こぶとり」入選。以後絵本作品が欧州で次々受賞。
芸術公論新人賞獲得。
- 1990** ラニオン国際絵本原画ビエンナーレ(フランス)「ももたろう」グランプリイカロス賞。
- 1991** プラチスラバ絵本原画特別展示。91年欧州巡回。
本多豊國の絵本代表作とされる[なよたけのかぐやひめ] (ラボ教育センター)刊行。
- 1995** 京都・宇治田原町禪定寺で壁画・大涅槃(縦8m×横45m)の制作開始。99年に完成。
国際 Exlibris 展(スイス・蔵書票)に入選。以後4点欧州各地で入選。
- 1998** ホームページを開設(www.nekomachi.com)。運用開始。
- 2000** 中国・青島国際版画ビエンナーレで木版画[ASIAN WOMAN]優秀賞。
- 2001** アメリカ50州を描くプロジェクト[USA・50]の制作を開始。2011年現在12州。
- 2002** 京都新聞チャリティー展参加。(～現在)
- 2004** 和光大学や東放学園で講義開始。(～現在・臨時講師として)
- 2005** 東京・赤坂のTokyo American Clubで個展開催。
靖国神社に全日本プロレスのイベントの一環として墨絵ライブを奉納。(～06年)
- 2006** アメリカ・シアトル桜祭りでネイティブ・アメリカンの独奏と墨絵ライブでコラボレーション。
シアトル総領事館に「タコマ富士」を寄贈。
- 2008** アーバイン(カリフォルニア)でワークショップ。
- 2009** Laguna Beach Art-A-Fair(カリフォルニア)で作品特別展示と墨絵ライブ。
日本橋三越本店本館1階中央ホールにて墨絵ライブ。
- 2010** ホームページにて電子書籍絵本の無料配信開始。(現在7編配信中)
OC Japan Fair(カリフォルニア)で墨絵ライブ。
ハイチ地震支援 A True Heart For Haiti 参加。
RSNA(北米放射線学会・シカゴマコミックプレイス)で墨絵を描くパフォーマンス。
- 2011** ラボ教育センターより絵本最新作「ももたろう」(木版画)「かさじぞう」(墨絵)出版。
東日本大震災支援プロジェクト「ガンバル日本」設立および支援活動開始。

本多豊國の活動

ガンバル日本 Gambaru Japan Project

東日本大震災を受けて立ち上げられたプロジェクト。

被災地の方々に何か出来ないか、特に子供たちに対しての思いで立ち上げられた。被災したのは人や家屋や経済だけでなく子供たちの未来も被災した。彼らの可能性を支援していくプロジェクト。各地で墨絵ワークショップや墨絵ライブを開催。寄付金込のポストカードも販売している。

豊國流 Toyokuni's Way

日本画という枠をかけ離れてしまった本多豊國がその枠に捉われたくないと独自の世界観に対する名称。もちろん伝統を踏まえながらより人々に伝えるための手段。墨絵ワークショップや墨絵ライブなどをその位置づけとしている。絵を描くことは楽しい！が基本に存在している。

安心 A Sense Of Freedom

作品を観ているほんの数秒間。観ている人が全ての苦しみを忘れてしまう。

そのようになるように作品を日々描き続けている。本多豊國の技術と感覚がそれを可能にしている。

作品 Works

墨と顔彩という日本の素材を使い独特の墨と色の色彩世界を創り出しそれを墨彩画と呼んでいる。

墨絵を基本としているが木版画やアクリル、パステルやペン画などその表現方法は多岐に渡る。

魂(こころ)と命(自然)のつながりを主題に制作をし、見る者に安心感や勇気、元気を与える絵として魅了し続けている。

題材は古典からの引用や風景画、宗教画から人物まで眼に映るものは全て画題となる。

描く Painting

「描く事は楽しい事」を世界に広げるために「描く事」を武器として過去の巨匠たちに挑み世界へ羽ばたく。作品を観てもらうのはもちろん描く事そのものの楽しさを伝えたいと願っている。描く事は本能であり精神の成長である、というのは本多豊國の自論である。この延長線上に墨絵ライブや墨絵ワークショップが存在する。

個展 Exhibition

[ASIAN]、[羅漢]などテーマを絞り、多彩な絵を展示し来場者を楽しませている。オープニングで墨絵ライブをやる場合もある。最新作から旧作までその展示は多岐にわたる。日本各地やアメリカ西海岸などで開催された実績がある。

絵本 Picture Books

フレーベル館から「かさじぞう」「き」など、ラボ教育センターから「なよたけのかぐやひめ」「チュピヤクカムイ」、清流出版から「ももたろう」「きいろいセーター」など、学研から「ねこむら」が出版されている。最新作はラボ教育センターから出版された「ももたろう」と「かさじぞう」(2011年1月)。

国際的な絵本の評価 The prizes for picture books

1987年イタリア・ボローニャで国際絵本原画ビエンナーレにて入選を果たしたのを皮切りに1990年にはフランス・ラニオンで「ももたろう」がグランプリイカロス賞を受賞した。この快挙により50点の作品が欧州各国を特別巡回展示した。

USA 50

2001年からスタート。全米50州をスケッチし、墨と彩と和紙で作品を展開。2011年現在、下記12州を巡っている。

1.Washington, D.C. 2.Commonwealth of Virginia 3.California 4.Arizona 5.Utah 6.Nevada 7.Washington 8.Oregon 9.Idaho 10.Montana 11.New Mexico 12.Illinois

墨絵ライブ Sumi-e Painting Performance

墨絵の活力や楽しさを一人でも多くの人に知ってもらおうと願い、人々の前で大画面の即興で墨絵を描いて見せている。

様々な分野のミュージシャンとコラボレート。ボーカル、ギター、パーカッション、シンセサイザー、三味線、胡弓など。アメリカでもシアトルやカリフォルニア州など、日本では靖国神社・渋谷など東京近郊を中心に20公演以上を開催。

ホームページ Web Site

技術の推進とともに本多豊國が注目しているツールの一つ。現在ホームページ上で様々な試みが行なわれている。毎日のように更新する墨墨日記や電子書籍絵本などコンテンツは拡大中。作品の画像なども順次追加。携帯やスマートフォンにも対応。Youtubeで筆ペン墨絵や墨絵ライブのPVなどの公開中。Facebookを中心に英語での発信も行っている。

<http://www.nekomachi.com/>

<http://www.facebook.com/ToyokuniHonda/>

<http://www.youtube.com/user/HondaKoboh/>

電子書籍絵本 eBooks

過去に出版された絵本をはじめ未発行のオリジナル作品もホームページにてPDFで無料配布。

「ももたろう」、「こねこのグレ」、「くいしんぼのハチ」(以上清流出版発行)、「き」(フレーベル館)など配布中。

欧州で評価の高い「ももたろう」も無料頒布中。

絵本受賞

- 1987** ボローニャ国際絵本原画ビエンナーレ(イタリア)「こぶとり」入選
Children's book fair illustrations exhibition Bologna(Italy)
- 1990** ラニオン国際絵本原画ビエンナーレ(フランス)「ももたろう」グランプリイカロス賞
Biennale internationale des illustrateurs de livres d'enfants Lannion(France)
- 1991** プラチスラバ国際絵本原画ビエンナーレ(スロバキア)「特別招待絵本原画個展」巡回
Biennale of illustrations Bratislava "Winner's Exhibition"
- 1996** ゴールデンペン展(ユーゴ)「絵本原画」入選 The golden pen of Belgrad(Yugoslavia)
- 1998** ゴールデンペン展(ユーゴ)「かさじぞう」入選 The golden pen of Belgrad(Yugoslavia)
- 2000** ゴールデンペン展(ユーゴ)「きいろいセーター」入選 The golden pen of Belgrad(Yugoslavia)

墨絵ライブ

- 2002** パーソナルワールド「BLOOD 1」with シンセサイザー(Kin Taii)・胡弓(Tei Nouka)/ル・デコ(渋谷/東京)
- 2003** シアトル・セントラルコミュニティカレッジ Seattle Central Community Collage (シアトル/ワシントン)
エバーグリーンステイトカレッジEver Green State Collage (オリンピア/ワシントン)
あきる野市立御堂中学校(あきる野市/東京)
多摩市文化センター(多摩市/東京)
- 2004** モンタナ州熊本県オフィス(ヘレナ/モンタナ)
本多豊國個展 with ギター(Toshio Akiyama)/ ギャラリーDAN (昭島市/東京)
夢企画オフィス(中央区/東京)
パーソナルワールド「BLOOD 2」with 中国古楽器&ピアノ(Kin Taii)・楊琴(Way Way)/ル・デコ(渋谷/東京)
USA 50報告会 with ギター(Toshio Akiyama)/レ・トロワ・アヌー(福生市/東京)
子供とお母さんのための絵本のお話/昭島市民図書館(昭島市/東京)
昭島産業まつり with ギター(Toshio Akiyama)/昭島市民会館(昭島市/東京)
- 2005** 靖国神社奉納墨絵ライブ/靖国神社(東京)
- 2006** 靖国神社奉納墨絵ライブ/靖国神社(東京)
シアトル桜祭り(Cherry blossom festival Seattle) with ボーカル(George David) (シアトル/ワシントン)
- 2007** 個展「ASIAN 2007」オープニング with 篠笛(Ushio Rikimaru)/レ・トロワ・アヌー(福生市/東京)
昭島産業まつり with ギター(Toshio Akiyama)/昭島市民会館(昭島市/東京)
- 2008** 本多豊國・墨彩画展 with 篠笛(Ushio Rikimaru)/自由空間 NMC ギャラリー&スタジオ(小平市/東京)
TRACE FEAST vol.6 with 三味線(Wakan)/BASE MENT BER (世田谷区/東京)
心意気! 浅草 with 津軽三味線(Kinzaburo Abe)/テプロ浅草館 (台東区/東京)
昭島産業まつり with ギター(Toshio Akiyama)/昭島市民会館(昭島市/東京)
昭島市立拝島第四小学校(昭島市/東京)
一葉祭 with 尺八(Ray Jin)/台東区立一葉記念館(台東区/東京)
- 2009** Laguna Beach Art-A-Fair with 和太鼓・笛(Greg Matsuura)(ラグナビーチ/カリフォルニア)
市民墨絵講座/昭島市民会館(昭島市/東京)
Japants Project with 三味線(Yutaka Oyama)・尺八(Takuya Iwata)/日本橋三越本店本館(中央区/東京)
- 2010** オペレッタ「こうもり」with NPO さえの会(NPO Saenokai)/川崎市多摩市民館(川崎市/神奈川)
フジデイサービスセンター(高齢者支援施設)(昭島市/東京)
OC Japan Fair with 太鼓(Jodaiko from UC Irvine)/Orange County G.P.(アーバイン/カリフォルニア)
RSNA Event/McCormick Place(シカゴ/イリノイ)
- 2011** 絵本読み聞かせイベント/イオンモール成田(成田市/千葉)
ガンバル日本・ラボパーティイベント/世田谷区用賀区民集会所(世田谷区/東京都)
ガンバル日本・ラボパーティイベント/吉祥寺南町コミュニティセンター(武蔵野市/東京都)
ガンバル日本・ラボパーティイベント/東松島大溜集会所(東松島市/宮城県)
ガンバル日本・ラボパーティイベント/仙台国際センター(仙台市/宮城県)
ガンバル日本・ラボパーティイベント/国立磐梯青少年交流の家(猪苗代町/福島県)

*特に表記のないものは本多豊國単独ライブ。

※このプロフィール資料はVer6.01です。ホームページのPress Releaseにて最新版が配布されています。

※非営利活動においてはこの資料のコピー、配布、抜粋、印刷等編集以外はすべて自由に行えます。編集、改定については禁止されています。

※ご質問等ある場合はメール (info@nekomachi.comまたはhonkun@gmail.com) まで。

※改定年月日:08/20/2011